

【大阪会場 プログラム】9月10日		
10:00	主催者挨拶	
10:10	講演1	クロネコヤマトの満足創造経営 公益財団法人ヤマト福祉財団 理事長 山内 雅喜
10:40	講演2	時流講座 「障がいのある人のディーセントワーク」 NPO法人日本障害者協議会 代表 藤井 克徳
11:20	講演3	ペットフードの協業でコロナ禍を越える 社会福祉法人慶光会 理事長 有限会社ドアーズ 代表取締役 柴田 智宏
11:50	助成金 ガイダンス	
12:00	休憩（60分）	
13:00	実践報告	共通テーマ「高賃金を目指して」 報告1 NPO法人バイタルフレンド マザーフート 理事長 横石 たまき
13:20	報告2	社会福祉法人有田つくし福祉会 早月農園 支援員 大辻 幸
13:40	講演4	高賃金を目指して 一施設外就労 MIEモデルー 社会福祉法人維雅幸育会 統括管理者 奥西 利江
14:30	休憩（15分）	
14:45	ビデオ 実践報告	
15:00	シンポジウム	テーマ：高賃金を目指して シンポジスト 柴田 智宏 奥西 利江 横石 たまき 大辻 幸 コーディネータ 藤井 克徳
16:30	終了	

【東京会場 プログラム】10月1日		
10:00	主催者挨拶	
10:10	講演1	クロネコヤマトの満足創造経営 公益財団法人ヤマト福祉財団 理事長 山内 雅喜
10:40	講演2	時流講座 「障がいのある人のディーセントワーク」 NPO法人日本障害者協議会 代表 藤井 克徳
11:20	講演3	農業を面白く・楽しく 一般社団法人農福連携 自然栽培パーティ全国協議会 理事長 磯部 竜太
11:50	助成金 ガイダンス	
12:00	休憩（60分）	
13:00	実践報告	共通テーマ「高付加価値を目指して」 報告1 NPO法人農楽郷ここ・カラダ 理事長 日野口 敏章
13:20	報告2	NPO法人EPO EPO FARM 理事長 高橋 智
13:40	講演4	農福連携という高付加価値が もたらすもの 一般社団法人空 代表理事 一般社団法人日本農福連携協会 理事 熊田 芳江
14:30	休憩（15分）	
14:45	ビデオ 実践報告	
15:00	シンポジウム	テーマ：高付加価値を目指して シンポジスト 磯部 竜太 熊田 芳江 日野口 敏章 高橋 智 コーディネータ 藤井 克徳
16:30	終了	

会場へのアクセスマップ

大阪会場

大阪ガーデンパレス
9月10日（金）

〒532-0004
大阪府大阪市淀川区西宮原1-3-35

・JR新大阪駅・Osaka Metro御堂筋線
2号出入口よりシャトルバス乗り場へ。
ホテル専用シャトルバスで3分
・JR新大阪駅北口より徒歩10分

東京会場

TKPガーデンシティPREMIUM品川
10月1日（金）

〒108-0074
東京都港区高輪4丁目11-16
京急第11ビル

・京急本線 品川駅 高輪口 徒歩3分
・JR山手線 品川駅 高輪口 徒歩4分
・JR京浜東北線 品川駅 高輪口 徒歩4分
・JR東海道本線 品川駅 高輪口 徒歩4分
・JR横須賀線 品川駅 高輪口 徒歩4分

参加登録方法

ヤマト福祉財団のホームページで参加登録をお願いします。折り返し受講票をお送りします。当日は受講票が必要となります。

ヤマト福祉財団

検索

参加登録画面は
こちらから

【お問い合わせ】

パワーアップフォーラム事務局
(ヤマト福祉財団内)
電話：03-3248-0691
FAX: 03-3542-5165

オンラインセミナー同時開催

2021年度

障がいの働く場
パワーアップフォーラム
「人は自立して生活することで幸せを感じられる」

開催のご案内

9月10日（金）大阪会場

大阪ガーデンパレス

高賃金を目指して

10月1日（金）東京会場

TKPガーデンシティPREMIUM品川

高付加価値を目指して

参加費

無料

定員

60名

情報保障

手話通訳と要約筆記を実施します。

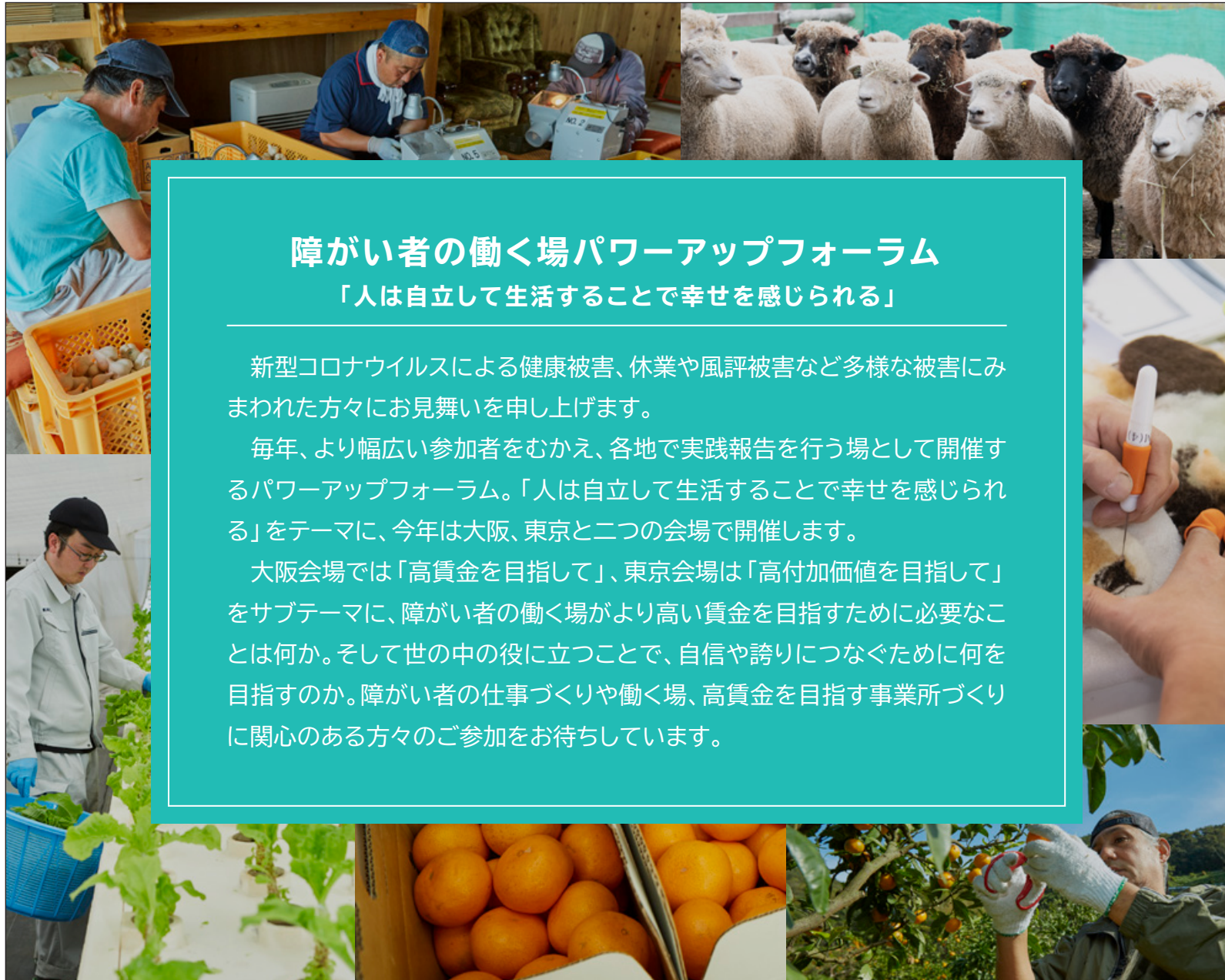
※マスクの着用にご協力をお願いします。ご協力いただけない場合には入場をお断りします。検温は実施しておりません。当日発熱のある方は来場をお控えください。また、受付での混雑を避けるため余裕をもってご来場願います。緊急事態宣言などにより、延期または中止となる場合があります。開催日前にホームページをご確認ください。

▶ 障がいの仕事づくりや働く場に関心のある方々の幅広いご参加をお待ちしています。◀

主催

公益財団法人ヤマト福祉財団

〒104-8125
東京都中央区銀座2-16-10



障がい者の働く場パワーアップフォーラム

「人は自立して生活することで幸せを感じられる」

新型コロナウイルスによる健康被害、休業や風評被害など多様な被害にみまわれた方々にお見舞いを申し上げます。

毎年、より幅広い参加者をむかえ、各地で実践報告を行う場として開催するパワーアップフォーラム。「人は自立して生活することで幸せを感じられる」をテーマに、今年は大阪、東京と二つの会場で開催します。

大阪会場では「高賃金を目指して」、東京会場は「高付加価値を目指して」をサブテーマに、障がい者の働く場がより高い賃金を目指すために必要なことは何か。そして世の中の役に立つことで、自信や誇りにつなぐために何をを目指すのか。障がい者の仕事づくりや働く場、高賃金を目指す事業所づくりに関心のある方々のご参加をお待ちしています。

大阪 会場

9月10日(金)
大阪ガーデンパレス

高賃金を目指して

大阪会場では障がいのある人の賃金を高めるための仕事づくりや施設外就労の工夫について講師や報告者のレポートをもとに理解を深めていきます。

講演
3

「ペットフードの協業でコロナ禍を越える」



社会福祉法人慶光会 理事長
有限会社ドアーズ 代表取締役
講師：柴田 智宏

岡山県真庭市と鳥取県倉吉市を拠点とする社会福祉法人慶光会と有限会社ドアーズは「凡人の決意と行動が生み出す大きな広がり」として地域にしっかりと根を下ろしています。
一昨年のパワーアップフォーラム以降、有限会社ドアーズの「ペットフード事業」では、他の障がい者福祉事業所との協業が始まり、いっしょに取り組む事業所が拡大しています。どのような仕組みで協業を行っているのかお話をいただきます。

講演
4

「高賃金をめざして
一施設外就労 M.I.Eモデル」



社会福祉法人維雅子育て会
統括管理者
講師：奥西 利江

三重県伊賀市にある社会福祉法人維雅子育て会では授産施設だった当時、すでに施設外である工場での作業を請け負い、現在の施設外就労の先駆けとなりました。維雅子育て会の施設外就労は、就労先から厚い信頼を得て利用者に全国トップクラスの高賃金をもたらしています。
企業にどのようなアプローチをして実現することができたのか、その取り組みをM.I.Eモデルとして三重県に普及する活動についてお話いただきます。

実践報告：共通テーマ「高賃金をめざして」

■ 実践報告1

NPO法人バیتالフレンド マザーワート 理事長

報告者：横石 たまき

2002年に長崎県佐世保市で小規模作業所マザーワートとして事業を開始したNPO法人バیتالフレンドは、この20年の間にベーカリー・レストラン・施設外就労と事業を着実に拡大してきました。そして飲食に逆風となっているコロナ禍の今、障がい者の方の仕事についてどんな工夫で乗り越えようとしているのか、現場のリアルを報告していただきます。

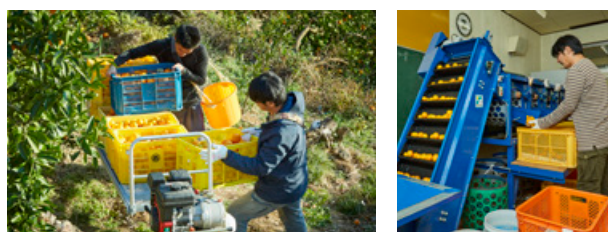


■ 実践報告2

社会福祉法人有田つくし福祉会 早月農園 支援員

報告者：大辻 宰

和歌山県有田川町にある早月農園は、廃校となった小学校に入居して周辺の山地で主に果樹栽培に取り組んでいます。かんきつ類を主に通年の栽培で収入を安定させるだけでなく、旬に収穫した生産物も無駄なく活かすために加工にも積極的に取り組んでいます。有田川町の地域の担い手として障がい者が働くことができているのは、どのようなサポートがあったからなのか、へき地の仕事づくりについてレポートしていただきます。



東京 会場

10月1日(金)
TKPガーデンシティ PREMIUM品川

高付加価値を目指して

東京会場では障がいのある人の仕事の付加価値を高めるための工夫や品質の追求と福祉の関係について理解を深めていきます。

講演
3

「農業を面白く・楽しく」



一般社団法人農福連携自然栽培
パーティ全国協議会 理事長
講師：磯部 竜太

2015年自然栽培パーティは五つの施設が参加して始まりました。農業で楽しくはたらき、農作業によることで参加する実際の障がい者の姿を見て、「自分の施設でもやってみたい!」と輪が広がっています。障がい者が農業の担い手となって地域の課題解決をする「農福連携」の考え方や取り組みが全国に広がる中で、自然栽培パーティは農業の本質そのものである無農薬・無肥料、安心安全の自然栽培にこだわり、農業から地域を変えていこうとしています。

講演
4

「農福連携という
高付加価値がもたらすもの」



一般社団法人空 代表理事
一般社団法人日本農福連携協会 理事
講師：熊田 芳江

精神障がい者に寄り添って活動している福島県泉崎村の社会福祉法人こころんで手がけた農作物の直売所の取り組みは、農福連携の先駆けとして全国から注目を集めました。その後、農福連携の考え方の普及に努め、全国で活動しています。農業と福祉の連携の在り方は、地域経済と福祉の連携として各地の事業所の活動のヒントになっています。

実践報告：共通テーマ「高付加価値をめざして」

■ 実践報告1

NPO法人農楽郷ここ・カラダ 理事長

報告者：日野口 敏章

農楽郷ここ・カラダではここ数年、試行を重ねながら青森県十和田市の特産品であるにんにくをようやく安定して生産できるようになりました。また、黒にんにくや乾燥にんにくなど2次加工も行っています。厳しい冬もある青森県で収入確保のためにどのような工夫をしているのか、やってみて分かったことを報告していただきます。



■ 実践報告2

NPO法人EPO EPO FARM 理事長

報告者：高橋 智

EPOは、静岡県富士宮市で放課後児童クラブを起源とし、障がい児乗馬クラブなどを運営。やがて障がい者就労の場づくりへ進み、現在に至っています。羊や馬の世話に加えて農作業、菓子づくりに取り組んでいます。障がい児・者に寄り添いながら仕事づくりに取り組むEPO FARMの活動について報告していただきます。



東京・大阪会場 共通講演

講演
1

クロネコヤマトの満足創造経営

公益財団法人ヤマト福祉財団 理事長／
ヤマトホールディングス株式会社 取締役会長

山内 雅喜

社会的インフラとしての宅急便ネットワークの高度化。お客さまの期待や社会のさまざまな課題に対してヤマトグループはどのように向き合ってきたのかお話をします。



講演
2

時流講座
「障がいのある人のディーセントワーク」

NPO法人日本障害者協議会 代表／
日本障害フォーラム 副代表／きょうされん 専務理事

講師：藤井 克徳

障がいのある人の現在の働く場・暮らしに関する課題について「障害者権利条約」や「障害者差別解消法」などを踏まえ、障害分野の最新動向についてお話しいたします。

